

道民カレッジ連携講座

令和2年度 第2回

文化財講演会



2018年11月28日、芯棒の腐食により横転した本郷新の彫刻「鳥の碑」

演題：

彫刻倒壊！文明開化150年の アートの見せ方・守り方

12月10日(木)

14時00分～16時00分



講師 寺嶋 弘道 氏

本郷新記念札幌彫刻美術館館長

道内各地には、3000点を超える野外彫刻が設置され、公園や広場や街路を飾るマチの顔として、多くの市民に愛されてきた。

歴史を語るモニュメントとして、偉人や先人の歩みを残す肖像として、あるいは新しい街づくりのシンボルとして人びとの日常に息づいてきたのである。

油絵や彫刻などの「美術」は、近代日本が西欧文明から学んだ芸術表現の一つ。21世紀、IT時代を生きる今、それらの「伝統的な美術」は大きな転換点に差しかかっている。

美術作品の一つ一つは、近代日本の芸術150年の王道を語る大切な文化財。わけても野外彫刻は技術と時間と資金を要し、多くの人びとと関わることで作品が出来あがる特殊な芸術表現である。

複製時代をめぐるその社会的な表現の保存と活用のあり方を展望する。

◇場 所 かでる2・7ビル7階 710会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）

◇受 講 料 700円（保護協会会員 無料）

◇主催・申込 （一財）北海道文化財保護協会

Tel・Fax：011-271-4220

Mail：bunho@abelia.ocn.ne.jp

令和2年度 第2回 文化財講演会参加申込書 (令和2年12月10日)

氏名	住所	TEL・FAX	Eメール アドレス	会員区分
				() 会員 () 一般

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の必要に応じて、保健所などの公的機関へ提供させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※個人情報保護法に基づき、お預りした個人情報については、(一財)北海道文化財保護協会にて厳重に管理し、上記・当該講演会の開催以外の目的には使用いたしません。

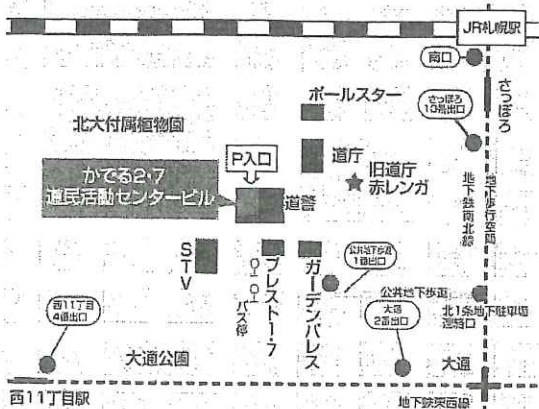
【新型コロナウイルス感染防止対策について】

◎「道民活動センター新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」を遵守するとともに、「北海道スタイル」に取り組んでいます。

参加に当たっては、以下の事項をご了承くださいますようお願いいたします。

- 1 次に該当する方は入館できません。
 - ・マスクを着用していない方 (着用していない場合は、近隣の店舗または総合案内で購入してください。)
 - ・来館前に検温を実施し「37.5度以上の発熱」がある方 (かでのビル入口でサーモグラフィ装置による入館者の発熱状況を監視しています。)
 - ・「息苦しさや強いだるさ等の体調不良」がある方
- *発熱や体調不良がある方は、参加を自粛してください。
- 2 かでのビル入館後、入口での手指の消毒や手洗いをお願いします。
- 3 咳エチケットに心がけてください。
- 4 定員は、参加者が密集しないよう申込順に40名とします。会場は指定した席以外の着席は認めません。
- 5 申し込みは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の緊急連絡先も兼ねていますので、申込書により郵送・FAX等でお申し込みください。また、申込書の記載事項の連絡により電話・メール等でも受け付けます。
- 6 資料等は手渡しで渡す行為は避け、まえて座席に配付します。
- 7 会場内での飲食はご遠慮ください。
- 8 今後の感染拡大の状況により、開催を延期または中止する場合があります。

会場地図



- ・JR札幌駅南口：徒歩 13分
- ・地下鉄
 - さっぽろ駅 (10番出口) : 徒歩 9分
 - 大通駅 (2番出口) : 徒歩 11分
 - 西11丁目駅 (4番出口) : 徒歩 11分
- ・JRバス北1条西7丁目 (停留所) : 徒歩 4分
- ・中央バス北1条西7丁目 (停留所) : 徒歩 4分
- ・公共地下歩道
(地下歩行空間から北1条地下駐車場連絡口をお通りください) 1番出口 : 徒歩 4分